



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹添 昇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員グループ経営本部長 (氏名) 畑 佳秀

TEL 06-7525-3003

四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	283,851	6.9	9,922	121.7	8,931	94.9	6,592	106.2
26年3月期第1四半期	265,651	9.3	4,476	△13.3	4,583	10.7	3,197	66.2

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 27年3月期第1四半期 6,670百万円 (11.3%) 26年3月期第1四半期 5,994百万円 (136.0%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	32.37	30.39
26年3月期第1四半期	16.07	14.39

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	654,007	323,058	320,116	48.9	1,571.72
26年3月期	627,220	323,975	320,984	51.2	1,575.97

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	37.00	37.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	575,000	5.3	20,000	67.6	18,600	74.0	13,000	70.6	63.83
通期	1,140,000	1.6	40,000	12.0	37,000	4.8	24,000	△2.1	117.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
詳細は【添付資料】4～5ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	204,000,000 株	26年3月期	228,445,350 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	327,221 株	26年3月期	24,771,582 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	203,673,223 株	26年3月期1Q	198,986,814 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性があります。本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第 1 四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 1 四半期連結累計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
補足資料	補 1～補 6

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 26 年 8 月 4 日（月）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 1 四半期のわが国経済は、政府による経済政策の効果が下支えする中、消費者物価の緩やかな上昇や企業の設備投資の増加など、国内景気は回復基調の動きが見られましたが、個人消費におきましては、平成 26 年 4 月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減がありました。

当業界におきましては、国内豚肉・鶏肉の相場が前期に比べて上昇し、輸入食肉の相場も前期を上回って堅調に推移する状況となりました。一方、原材料、資材・燃料価格の高騰、飼料価格の高止まり、販売競争の激化等により、依然として経営環境は厳しい状況が続きました。

このような中、当社グループは、平成 24 年 4 月からの「新中期経営計画パートⅣ」の下、テーマとして掲げた「国内事業の収益拡大と海外事業の基盤強化」に向けて、3 つの経営方針「品質 No. 1 経営のブラッシュアップ」、「経営資源の重点配分」、「グループブランド価値の向上」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策として、国内ファーム事業の強化、ブラジルや香港における営業拠点の設立、新商品の開発と拡販、人材の育成などに取り組みました。またコスト競争力強化のために構造改革を継続的に進める一方、原料価格高騰への対応として平成 26 年 7 月より、ハム・ソーセージ、加工食品の一部商品について、価格改定を行うことを発表いたしました。

なお、「グループブランド価値の向上」においては、グローバル戦略の一環としてブランドマネジメントを推進するため、平成 26 年 4 月より、グループブランドの変更および当社コーポレートブランドロゴの変更を実施しました。また、当社商号の英文表記の変更につきましても、平成 26 年 6 月 26 日開催の当社第 69 回定時株主総会でご承認を頂き、同日付で「NIPPON MEAT PACKERS, INC.」から「NH Foods Ltd.」に変更いたしました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 6.9%増の 283,851 百万円となりました。営業利益は豪州事業の回復等もありましたので対前年同期比 121.7%増の 9,922 百万円となりました。税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 94.9%増の 8,931 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 106.2%増の 6,592 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、発売 30 周年を迎えた「シャウエッセン」において TVCM の投入と、店頭販促にあわせて、タイアップ店舗や体験型パビリオン出展など複合的な販売プロモーションを実施しました。また、新商品の「これは便利フランク」などを伸ばしたことにより、全体の売上げは、前期を上回りました。

加工食品部門では、新商品のチルドパウチ惣菜群やチルドパンケーキ「シュクレシュクレ」シリーズ、常温商品のカレーが数量を伸ばしました。業務用商品の競争激化もありましたが、売上げは前期を上回りました。

利益につきましては、原材料・資材・燃料高の影響を大きく受けましたが、コスト削減策が計画通り進捗したことや増収効果もあり、増益となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 4.6%増の 85,723 百万円、営業利益は対前年同期比 87.7%増の 914 百万円となりました。

(食肉事業本部)

国内においては、川上生産事業を強化した国産鶏肉の数量が順調に拡大しました。食肉相場がすべての畜種において前期より改善したこともあり、売上高は大きく伸ばいたしました。またブランド食肉の販売拡大への取り組みも強化しました。輸入食肉では、「ワイアリーフ」、「大麦牛」などの豪州産牛肉や、前期より取り組みを開始した「ドイツ豚」の販売に注力しました。また国産ブランド鶏肉である「桜姫」についても産直パックの販売などにより、堅調に売上げが伸ばいたしました。その中で、国産豚肉については、豚流行性下痢 (PED) の影響で市場全体が供給不足となり、かつてない相場高騰によって販売が非常に難しく、販売数量は微増となりました。

利益につきましては、生産コストに影響がある原油価格や飼料価格は為替の影響もあって高止まりする傾向が続いていますが、食肉相場の上昇もあって、国内のファーム事業は前期より改善いたしました。海外においては、豪州事業は各国への販売に注力したことなどの効果が続いていること、豚肉相場の高騰で米州事業が回

復に転じてきたことなどにより、増益となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 7.9%増の 200,252 百万円、営業利益は対前年同期比 157.0%増の 8,790 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門につきましては、前期から続く主要魚種の原料相場の高騰に伴い、販売価格の改定を進め単価は上昇しましたが、海老やサーモン等の需要の鈍化に伴い販売数量が減少し、売上げは微増となりました。

乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料につきましては、主力のバニラヨーグルトが量販店チャンネルを中心に好調に推移したほか、ドリンクヨーグルトにつきましても C V S 向け P B 商品の売上げが伸長しました。チーズにつきましては、原料価格高騰の影響で販売数量は前期を下回りましたが、販売単価の上昇により売上げは前期を上回り、乳製品部門全体では増収となりました。

利益につきましては、水産部門においては売上数量の減少と原料価格の高騰に対する価格改定が遅れ粗利益率が前期を下回ったことにより、減益となりました。乳製品部門においては、ヨーグルト・乳酸菌飲料は売上げの伸長に伴い増益となりましたが、チーズは原料価格の高騰により粗利益率が低下し減益となり、乳製品部門全体では減益となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 5.0%増の 35,542 百万円、営業損失は 46 百万円（前年同期は 31 百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 1 四半期末の総資産は、前期末に比べ現金及び現金同等物が 6,083 百万円減少しましたが、棚卸資産が 25,215 百万円、有形固定資産が 3,345 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 4.3%増の 654,007 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 11,051 百万円、短期借入金が 7,516 百万円、その他の流動負債が 5,558 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 9.1%増の 330,949 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 7,288 百万円増加し、152,251 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 0.3%減の 320,116 百万円となり、総資産も増加したことから当社株主資本比率は前期末比 2.3 ポイント減の 48.9%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加 25,346 百万円などがありましたが、未払費用及びその他の流動負債の増加 12,129 百万円、支払手形及び買掛金の増加 11,076 百万円、四半期純利益 6,603 百万円などにより、3,798 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 9,457 百万円などにより 9,546 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務による調達 17,719 百万円などがありましたが、短期借入金の減少 9,180 百万円や現金配当 7,545 百万円などにより、13 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 6,083 百万円減少し、68,845 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 12 日の平成 26 年 3 月期決算短信で公表した平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきまして、下記のように修正致します。なお、通期連結業績の予想につきましては、前回予想から変更はありません。

■平成27年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前 四半期純利益	当社株主に 帰属する 四半期純利益	一株当たり当社 株主に帰属する 四半期純利益
前回発表予想 (A)	555,000	18,000	16,600	11,000	54.01円
今回発表予想 (B)	575,000	20,000	18,600	13,000	63.83円
増減額 (B-A)	20,000	2,000	2,000	2,000	
増減率	3.6%	11.1%	12.0%	18.2%	
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	546,191	11,935	10,689	7,620	38.30円

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

当社は、平成 26 年 4 月 1 日より、連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書における「現金及び現金同等物」の分類に関する会計方針を変更しました。

以前は、「現金及び現金同等物」を現金及び要求払預金と定義していましたが、その範囲に、当初の満期日までの期間が 3 ヶ月以内の定期預金及び有価証券を含めるよう変更しております。この方針は、当社の資金運用及び投資方針の実情により即しており、当社はこの変更が望ましいものであると考えております。

なお、この変更は米国財務会計基準審議会会計基準書 250「会計上の変更及び誤謬の修正」に準拠し、会計方針の変更として連結財務諸表を遡及的に修正しております。

この変更による前連結会計年度の連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書における遡及適用の影響は以下のとおりです。

連結貸借対照表 (前連結会計年度 平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

項目	修正前	修正後
現金及び現金同等物	42,983	74,928
定期預金	42,472	10,527

連結キャッシュ・フロー計算書 (前連結会計年度 平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

項目	修正前	修正後
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
定期預金の増	—	△8,383
短期投資の減	855	—
その他 - 純額	697	823
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	838	1,365
期首現金及び現金同等物残高	36,475	77,005
期末現金及び現金同等物残高	42,983	74,928

また、この変更による前第 1 四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書における遡及適用の影響は以下のとおりです。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(前第 1 四半期連結累計期間 平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

項目	修正前	修正後
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
定期預金の増	—	△8,013
短期投資の増	△4,141	—
その他 - 純額	895	939
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	194	134
期首現金及び現金同等物残高	36,475	77,005
期末現金及び現金同等物残高	28,708	65,350

(4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	74,928	68,845
定期預金	10,527	10,193
有価証券	190	190
受取手形及び売掛金	118,141	120,111
貸倒引当金	△ 266	△ 243
棚卸資産	122,115	147,330
繰延税金	5,863	7,552
その他の流動資産	9,293	9,498
流動資産合計	340,791	363,476
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	236,669	240,014
無形固定資産(償却累計額控除後)	5,402	4,941
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	2,993	2,681
その他の投資有価証券	21,078	22,021
その他の資産	10,196	10,918
投資及びその他の資産合計	34,267	35,620
長期繰延税金	10,091	9,956
資産合計	627,220	654,007
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	46,166	53,682
一年以内に期限の到来する長期債務	8,395	8,398
支払手形及び買掛金	97,353	108,404
未払法人税等	4,419	3,154
繰延税金	802	627
未払費用	20,567	25,590
その他の流動負債	18,234	23,792
流動負債合計	195,936	223,647
退職金及び年金債務	12,584	12,793
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	90,402	90,171
長期繰延税金	2,449	2,470
その他の固定負債	1,874	1,868
負債合計	303,245	330,949
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	55,655	51,095
利益剰余金		
利益準備金	7,748	7,937
その他の利益剰余金	271,902	238,399
その他の包括損益累計額	△ 1,064	△ 986
自己株式	△ 37,423	△ 495
当社株主資本合計	320,984	320,116
非支配持分	2,991	2,942
資本合計	323,975	323,058
負債及び資本合計	627,220	654,007

(注) その他の包括損益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価損益
 年金債務調整勘定
 外貨換算調整勘定

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
	4,102	4,709
	△ 3,621	△ 3,564
	△ 1,545	△ 2,131

(2) 四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結累計期間 自平成25年4月 1日 至平成25年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自平成26年4月 1日 至平成26年6月30日
売 上 高	265,651	283,851
売 上 原 価	219,700	232,551
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	41,475	41,378
その他の営業費用及び(△収益)-純額	274	269
支 払 利 息	355	388
その他の収益及び(△費用)-純額	736	△ 334
税金等調整前四半期純利益	4,583	8,931
法 人 税 等	1,393	2,326
持分法による投資損益前 四半期純利益	3,190	6,605
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	9	△ 2
四 半 期 純 利 益	3,199	6,603
非支配持分に帰属する 四半期純損益	△ 2	△ 11
当社株主に帰属する 四半期純利益	3,197	6,592

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結累計期間 自平成25年4月 1日 至平成25年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自平成26年4月 1日 至平成26年6月30日
四 半 期 純 利 益	3,199	6,603
その他の包括損益（法人税等控除後）		
売却可能有価証券未実現評価損益	4	607
年金債務調整勘定	102	57
外貨換算調整勘定	2,769	△ 637
その他の包括損益合計	2,875	27
四 半 期 包 括 損 益	6,074	6,630
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 益	△ 80	40
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 損 益	5,994	6,670

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期	当第1四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成25年4月 1日 至平成25年6月 30日	連結累計期間 自平成26年4月 1日 至平成26年6月 30日	前連結会計年度 自平成25年4月 1日 至平成26年3月 31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	3,199	6,603	24,704
調整項目：			
減価償却費	4,726	4,752	19,081
固定資産減損損失	204	311	1,738
繰延税金	△ 1,934	△ 2,085	1,094
為替換算差額	△ 277	△ 111	△ 3,221
受取手形及び売掛金の(△増)減	△ 5,667	△ 2,009	6,339
棚卸資産の増	△ 20,644	△ 25,346	△ 8,215
その他の流動資産の(△増)減	△ 551	△ 612	2,033
支払手形及び買掛金の増(△減)	8,033	11,076	△ 5,504
未払法人税等の減	△ 3,665	△ 1,264	△ 1,666
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	7,109	12,129	△ 2,062
その他—純額	139	354	△ 1,369
営業活動による純キャッシュ増(△減)	△ 9,328	3,798	32,952
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固定資産の取得	△ 6,015	△ 9,457	△ 22,690
固定資産の売却	480	463	2,520
定期預金の増	△ 8,013	△ 289	△ 8,383
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 213	△ 210	△ 269
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	234	240	413
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純増	—	—	201
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	364	—	364
その他—純額	939	△ 293	823
投資活動による純キャッシュ減	△ 12,224	△ 9,546	△ 27,021
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現金配当	△ 4,782	△ 7,545	△ 4,854
短期借入金の増(△減)	11,835	△ 9,180	17,104
借入債務による調達	7,978	17,719	51,459
借入債務の返済	△ 5,264	△ 1,005	△ 43,010
自己株式の取得	△ 4	△ 2	△ 30,044
その他—純額	0	—	△ 28
財務活動による純キャッシュ増(△減)	9,763	△ 13	△ 9,373
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	134	△ 322	1,365
純キャッシュ減	△ 11,655	△ 6,083	△ 2,077
期首現金及び現金同等物残高	77,005	74,928	77,005
期末現金及び現金同等物残高	65,350	68,845	74,928
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支払利息	368	350	1,548
法人税等	6,934	4,301	11,341
キャピタルリース債務発生額	517	588	2,776
転換社債の株式転換額	—	—	29,818

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 — 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 — 主に水産物、乳製品の製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 89 社、関連会社 5 社で構成されております。

前第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	75,904	160,151	33,115	269,170	△ 3,519	265,651
(2) セグメント間の内部売上高	6,033	25,423	750	32,206	△ 32,206	-
計	81,937	185,574	33,865	301,376	△ 35,725	265,651
営 業 費 用	81,450	182,154	33,896	297,500	△ 36,325	261,175
営 業 利 益	487	3,420	△ 31	3,876	600	4,476

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	79,715	173,743	34,722	288,180	△ 4,329	283,851
(2) セグメント間の内部売上高	6,008	26,509	820	33,337	△ 33,337	-
計	85,723	200,252	35,542	321,517	△ 37,666	283,851
営 業 費 用	84,809	191,462	35,588	311,859	△ 37,930	273,929
営 業 利 益	914	8,790	△ 46	9,658	264	9,922

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成 26 年 5 月 8 日開催の取締役会決議に基づき、平成 26 年 5 月 30 日付にて 24,445,350 株の自己株式の消却を行いました。この結果、自己株式が 36,930 百万円減少し、資本剰余金が 4,560 百万円、その他の利益剰余金が 32,370 百万円それぞれ減少しました。なお、自己株式は当四半期末において 495 百万円となっております。

平成27年3月期第1四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

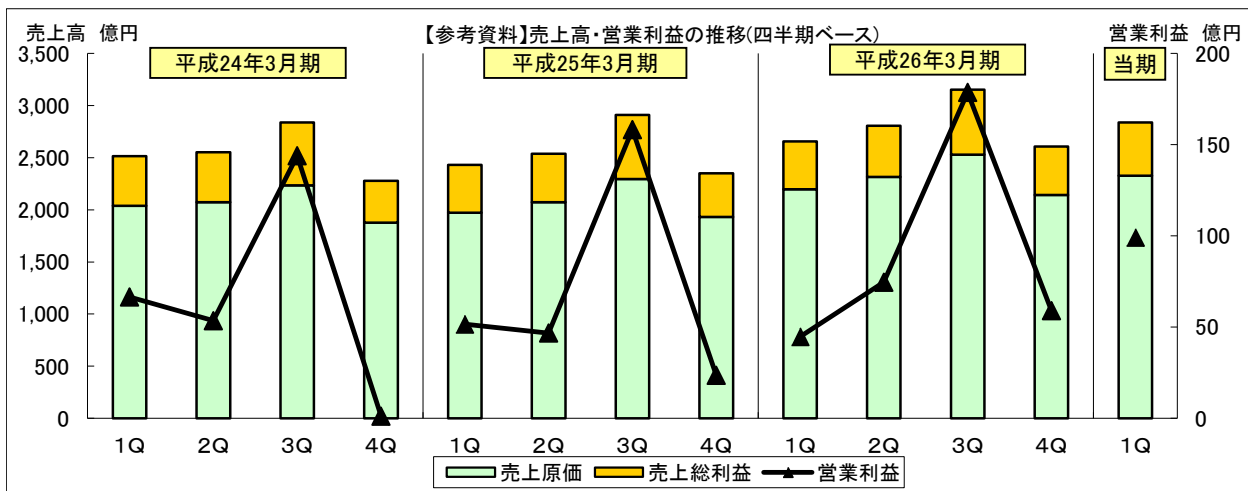
平成26年7月

I ハイライト情報

《連結決算》

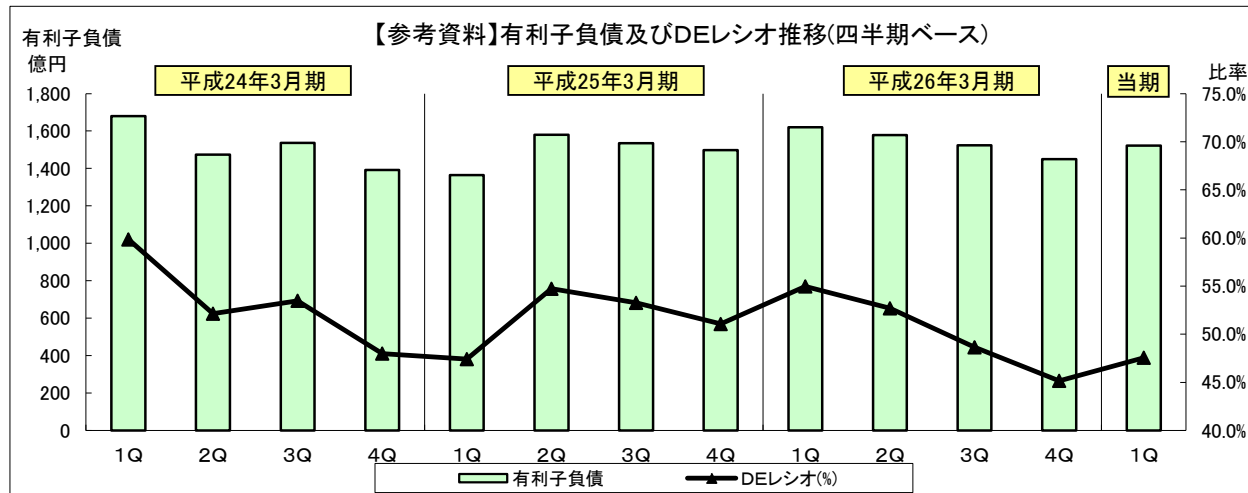
(単位：百万円)

	25年3月期 第1四半期 (実績)	26年3月期 第1四半期 (実績)	27年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減率	26年3月期 (実績)	27年3月期 第2四半期 連結累計期間 (計画)	27年3月期 (計画)
売上高	242,943	265,651	283,851	6.9%	1,122,097	575,000	1,140,000
売上総利益	45,675	45,951	51,300	11.6%	203,793		
営業利益	5,162	4,476	9,922	121.7%	35,700	20,000	40,000
税引前四半期 (当期)純利益	4,141	4,583	8,931	94.9%	35,303	18,600	37,000
当社株主に 帰属する 四半期(当期)純利益	1,924	3,197	6,592	106.2%	24,524	13,000	24,000
売上高総利益率	18.8%	17.3%	18.1%		18.2%		
売上高営業利益率	2.1%	1.7%	3.5%		3.2%	3.5%	3.5%
当社株主資本当期(四半期)純 利益率 (ROE)	0.7%	1.1%	2.1%		8.0%		7.3%



(単位：百万円)

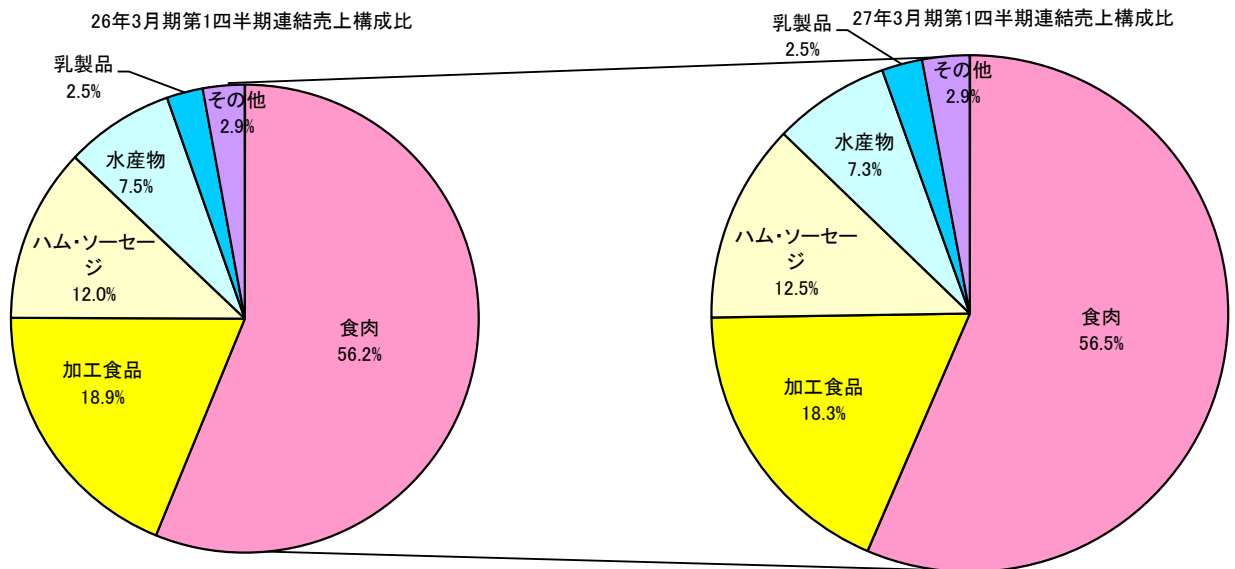
	25年3月期第1 四半期(実績)	26年3月期第1 四半期(実績)	27年3月期第1 四半期(実績)	26年3月期 (実績)	27年3月期 (計画)
総資産	594,177	632,218	654,007	627,220	
当社株主資本	287,733	294,631	320,116	320,984	
有利子負債	136,430	161,949	152,251	144,963	
D / E レシオ	0.47	0.55	0.48	0.45	
設備投資額	4,745	3,470	8,153	29,152	49,200
減価償却費	4,716	4,616	4,640	18,649	19,700



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	26年3月期 第1四半期 (実績)		27年3月期 第1四半期 (実績)		対前年同期 増減率	26年3月期 (実績)		27年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	31,965	12.0%	35,402	12.5%	10.8%	143,490	12.8%	149,000	13.1%
加工食品	50,111	18.9%	51,898	18.3%	3.6%	208,084	18.5%	209,000	18.3%
食肉	149,280	56.2%	160,289	56.5%	7.4%	619,333	55.2%	635,000	55.7%
水産物	19,991	7.5%	20,659	7.3%	3.3%	91,809	8.2%	92,000	8.1%
乳製品	6,651	2.5%	7,191	2.5%	8.1%	26,253	2.3%	27,000	2.4%
その他	7,653	2.9%	8,412	2.9%	9.9%	33,128	3.0%	28,000	2.4%
合計	265,651	100.0%	283,851	100.0%	6.9%	1,122,097	100.0%	1,140,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	26年3月期 第1四半期 (実績)	27年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	26年3月期 (実績)
人件費	16,575	16,625	50	65,315
広告宣伝費	2,658	2,748	90	11,221
物流費	12,009	12,126	117	49,741
その他	10,233	9,879	△ 354	41,816
合計	41,475	41,378	△ 97	168,093
売上高販管費比率	15.6%	14.6%		15.0%

※当期の表示にあわせて組替再表示しております。

IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	26年3月期 第1四半期 (実績)	27年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	26年3月期 (実績)
固定資産関連	274	269	△ 5	543
その他	—	—	—	143
合計	274	269	△ 5	686

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	26年3月期 第1四半期 (実績)	27年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	26年3月期 (実績)
受取利息・配当金	358	403	45	1,095
為替差損益	671	△ 734	△ 1,405	1,063
その他	△ 293	△ 3	290	△ 367
合計	736	△ 334	△ 1,070	1,791

支払利息	355	388	33	1,502
------	-----	-----	----	-------

差し引き計	107	△ 991	△ 1,098	△ 397
-------	-----	-------	---------	-------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	75,904	92.6%	79,715	93.0%	3,811	5.0%
セグメント間の内部売上高	6,033	7.4%	6,008	7.0%	△ 25	△ 0.4%
売上高合計	81,937	100.0%	85,723	100.0%	3,786	4.6%
営業利益	487	0.6%	914	1.1%	427	87.7%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	160,151	86.3%	173,743	86.8%	13,592	8.5%
セグメント間の内部売上高	25,423	13.7%	26,509	13.2%	1,086	4.3%
売上高合計	185,574	100.0%	200,252	100.0%	14,678	7.9%
営業利益	3,420	1.8%	8,790	4.4%	5,370	157.0%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	33,115	97.8%	34,722	97.7%	1,607	4.9%
セグメント間の内部売上高	750	2.2%	820	2.3%	70	9.3%
売上高合計	33,865	100.0%	35,542	100.0%	1,677	5.0%
営業損失	△ 31	△ 0.1%	△ 46	△ 0.1%	△ 15	—
消去調整他						
売上高	△ 35,725		△ 37,666		△ 1,941	
営業利益	600		264		△ 336	
連結						
売上高合計	265,651	100.0%	283,851	100.0%	18,200	6.9%
営業利益	4,476	1.7%	9,922	3.5%	5,446	121.7%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	240,308	99.9%	255,456	99.9%	15,148	6.3%
セグメント間の内部売上高	211	0.1%	279	0.1%	68	32.2%
売上高合計	240,519	100.0%	255,735	100.0%	15,216	6.3%
営業利益	4,421	1.8%	7,131	2.8%	2,710	61.3%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	25,343	50.8%	28,395	47.2%	3,052	12.0%
セグメント間の内部売上高	24,525	49.2%	31,788	52.8%	7,263	29.6%
売上高合計	49,868	100.0%	60,183	100.0%	10,315	20.7%
営業利益(△損失)	△ 90	△ 0.2%	2,617	4.3%	2,707	—
消去又は全社						
売上高	△ 24,736		△ 32,067		△ 7,331	
営業利益	145		174		29	
連結						
売上高合計	265,651	100.0%	283,851	100.0%	18,200	6.9%
営業利益	4,476	1.7%	9,922	3.5%	5,446	121.7%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～その他の地域の内訳】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	7,200	36.7%	7,589	37.2%	389	5.4%
セグメント間の内部売上高	12,427	63.3%	12,790	62.8%	363	2.9%
売上高合計	19,627	100.0%	20,379	100.0%	752	3.8%
営業利益(△損失)	△ 358	△ 1.8%	396	1.9%	754	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	15,658	78.6%	17,263	77.8%	1,605	10.3%
セグメント間の内部売上高	4,262	21.4%	4,928	22.2%	666	15.6%
売上高合計	19,920	100.0%	22,191	100.0%	2,271	11.4%
営業利益	381	1.9%	2,321	10.5%	1,940	509.2%
その他						
外部顧客に対する売上高	2,485	21.9%	3,543	18.3%	1,058	42.6%
セグメント間の内部売上高	8,886	78.1%	15,822	81.7%	6,936	78.1%
売上高合計	11,371	100.0%	19,365	100.0%	7,994	70.3%
営業損失	△ 61	△ 0.5%	△ 42	△ 0.2%	19	—

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。